

## 第34回全日本学生拳法個人選手権大会出場選手の方へ

- 大会会場来館されましたら、必ず受付を行ってください。
- 館内で置き引きが多発していますので貴重品等、荷物は各自(各大学)にてしっかりと管理してください。
- 男子・女子選手とも 12時15分までに2階／ロビーへ集合してください。
- 女子選手は 面とグローブ以外の防具を装着して、開会式に臨んでください。  
なお股当ては胴衣の上に装着してください。
- 12時30分より開会式をはじめます。
- 開会式終了後、会場内、「選手招集所」にて ABCDコート女子選手全て選手確認を行います。選手確認できない場合は、棄権とします。選手確認後、一斉入場します。入場後、4コート同時に礼をし、同時進行で始めます。  
第1試合が開始されたらすぐに試合会場内、「選手招集所」にて男子Aコート第1～15試合、Bコート第1～15試合、Cコート第1～15試合、Dコート第1～15試合の選手確認をし、入替入場します。選手確認できない場合は、棄権とします。その後各コート勝ち残りの選手確認をし、入替入場します。準決勝及び決勝戦はセンターコートにて行います。
- 試合会場フロア、選手招集所への入場は、選手、防具装着のお世話係、監督、コーチのみ可とします。ただし、招集所からの応援はご遠慮ください。応援をされる方は、3階観覧席からお願いします。
- スポーツセンター内ロビー、駐車場、正面玄関前等にてアップをしないよう、ご協力ください。また、素足でスポーツセンター1階や、屋外には行かないようにしてください。(1階柔道場はアップ場として使用しても構いません。ただし呼び出しは行いませんので、選手招集に遅れることのないようにお願いします。招集所にて選手確認が取れない場合は棄権とします)
- 万一、試合中に怪我が発生した場合、速やかに本部に申し出てください。医療機関にて治療が必要な場合は、『愛知県救急医療情報センター』へ連絡し、近隣病院への連絡いたします。付き添い等は各大学にて対応をお願いします。また選手は傷害保険へ加入していますので大会中の怪我については保険の対象となります。ただし後日の申し出は受付できません。怪我をされた場合は大会当日中に本部に申し出をしてください。必要事項を聞き取り、翌日保険会社へ連絡をします。